

# Share FUCHU Project

## イメージ資料

令和2年6月18日

府中市市民協働推進部協働推進課

【問合せ先】 電話：042-335-4035 FAX：042-365-3595

# 「Share FUCHU Project」

令和2年6月  
府中市長 高野 律雄



新型コロナウイルス感染症が私たちの生活にもたらした影響は計り知れず、この瞬間にも生活に苦しんでいる市民がいることから、一日でも早く安心した生活を取り戻すため、市は様々な対策を講じ、今後も緩めることなく、取り組んでいく所存でございます。

今回、その1つの施策として、市民の自発的な動きによる、新型コロナウイルス感染症で生じた地域課題に対して、市民活動団体や企業等が様々なサービスを提供していただいている状況があることから、府中市は、これまでの「市民協働によるまちづくり」の実践を生かし、今般の市民の自発的な地域貢献活動を支援し、本市が掲げる「市民協働」の理念に基づく「Share FUCHU Project」事業を実施いたします。

この「Share FUCHU Project」事業は、市と市民が一丸となって、現状の危機や課題に対応するために、「課題をシェア」「解決策をシェア」「成果をシェア」することを特徴としており、奨励金の交付を含めて市が市民活動等を支援することにより、新型コロナウイルス感染症による地域課題の解決を目指します。

現在課題を抱えている方、これから課題解決に取り組みたいと考えている方、既に課題解決の取組みを実践されている方、ぜひ、「Share FUCHU Project」に参画していただき、より良い未来を一緒に作りましょう。

# 目次

- はじめに
- 事業概要
  - STEP 1 課題をシェア
  - STEP 2 解決策をシェア
  - STEP 3 課題を解決
  - STEP 4 成果をシェア
- この事業で目指す姿
- 参考資料
  - 課題イメージ
  - 解決策イメージ

# 事業概要

- 新型コロナウイルス感染症により生じた地域課題を市民協働で解決するために、「課題」と「解決策」をシェア（公開）することで、市民活動団体や企業、行政等の協働による地域課題の解決を促進します。
- 「課題の解決」のために市内で実施した、非営利の市民活動団体等の事業について、公開Web報告会等の審査点に応じて、最大10万円/月の奨励金を交付します。

## STEP1 課題をシェア

市民等の課題を、アンケートで把握して公開（シェア）



市民活動団体等による市内での活動を公開Web報告会でシェア  
⇒審査点数に応じて奨励金を交付  
※STEP4は、企業は対象外です。

## STEP2 解決策をシェア

市民活動団体や企業による課題を解決する事業を募集して、オープンデータとして公開（シェア）



## STEP4 成果をシェア

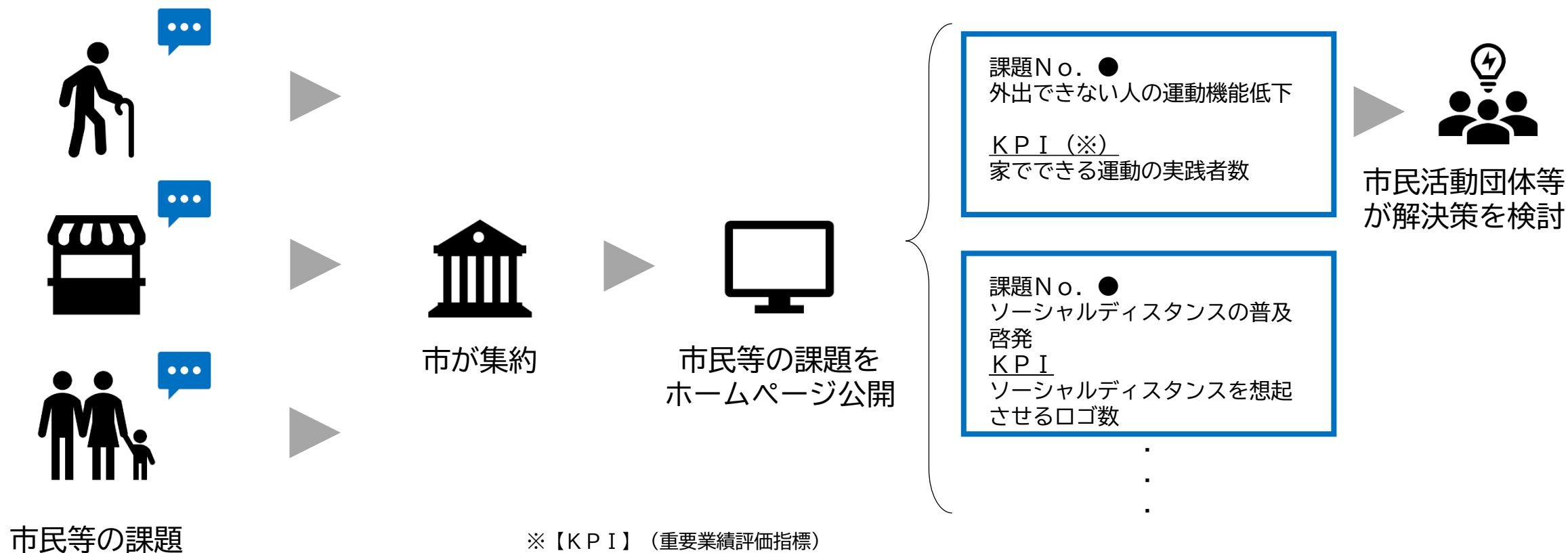
## STEP3 課題の解決

- 市民等は、公開された解決策の中に利用したいサービスがあれば、市民活動団体等に連絡し、課題を解決

# STEP 1

## 課題をシェア

- 市民等にアンケートを行い、新型コロナウイルス感染症により生じた地域課題を把握し、行政が抱える課題も含めて地域課題を整理したうえで、ホームページに公開します。
- 市民活動団体等は、シェアされた課題を参考にして解決策を検討することができます。



※【KPI】（重要業績評価指標）  
業績評価を定量的に評価するための指標。達成すべき目標に対し、どれだけの進捗がみられたかを明確にできる指標。

# STEP 1

## 課題をシェア

## 課題の応募方法

- 原則、電子申請フォームより回答をお願いします。  
右のQRコードから回答フォームを開くことができます。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?acs=Covid19kadai>

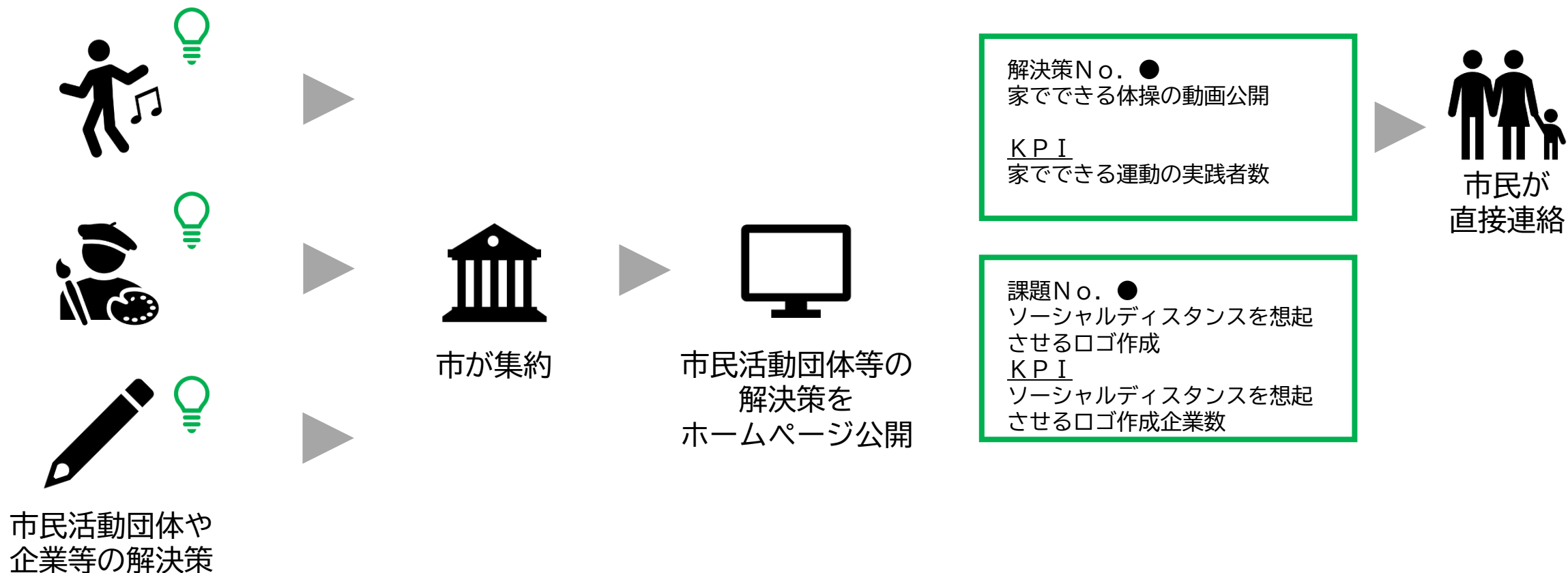


- ※電子申請フォームが利用できない場合は、  
所定の様式に記入し府中市協働推進課へご提出いただけます。
- ご回答いただいた課題は、内容をグルーピングしたうえで、市ホームページ等に公開します。

# STEP 2

## 解決策をシェア

- 市民活動団体や企業等から、新型コロナウイルス感染症により生じた地域課題を解決する事業を募集し、ホームページにオープンデータとして公開します。
- 市民等は、オープンデータから課題を解決するサービスを探し、市民活動団体等に直接連絡することができます。



# STEP 2

## 解決策をシェア

## 解決策の応募方法

- 原則、電子申請フォームより回答をお願いします。  
右のQRコードから回答フォームを開くことができます。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?acs=Covid19kaiketu>

※電子申請フォームが利用できない場合は、  
所定の様式に記入し、府中市協働推進課へご提出いただけます。



- ご回答いただいた内容は、原則オープンデータとして市ホームページ等に公開します。
- 解決策リストに掲載された市民活動団体等には、Share FUCHU Project ロゴを提供しますので、チラシへの掲載等ご自由にお使いください。
- 事業実施の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止にご配慮ください。

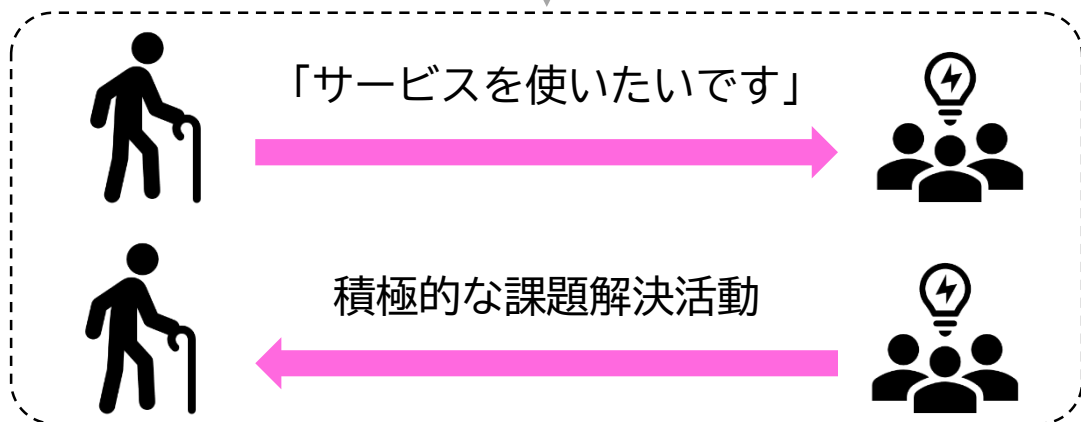
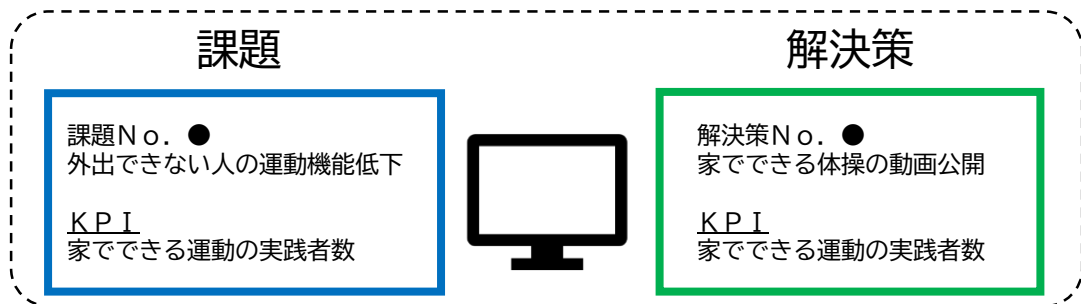


# STEP 3

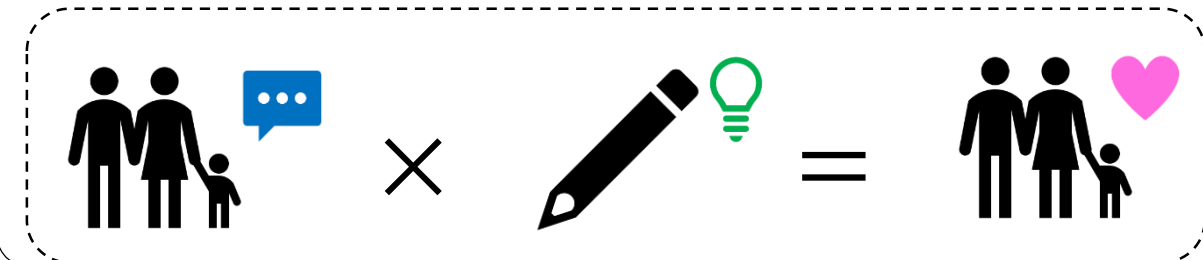
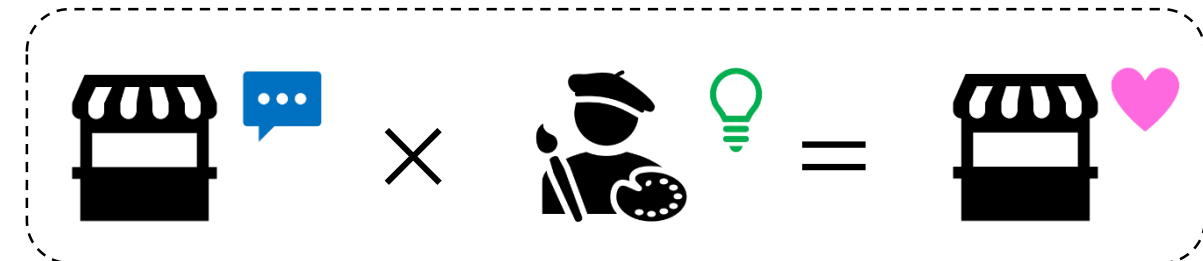
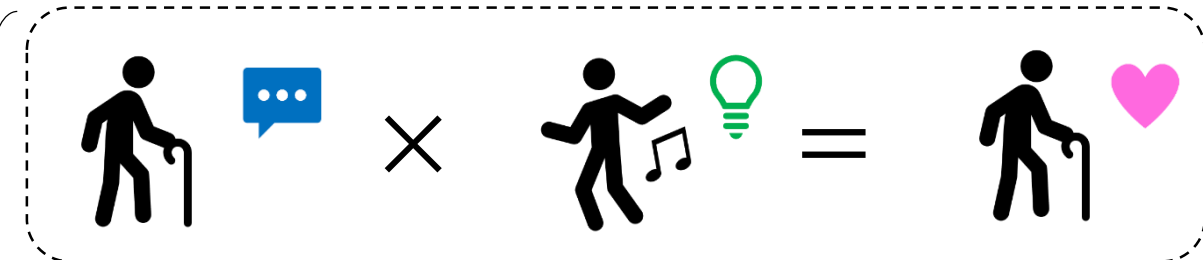
## 課題の解決

- 市民等は、公開された解決策の中に利用したいサービスがあれば、市民活動団体等に連絡し、課題を解決できます。
- 市民活動団体や行政等は、課題を基に積極的に活動し、課題の解決に取り組めます。

オープンデータ（公開データ）



課題 × 解決策 = 課題の解決



# STEP 4

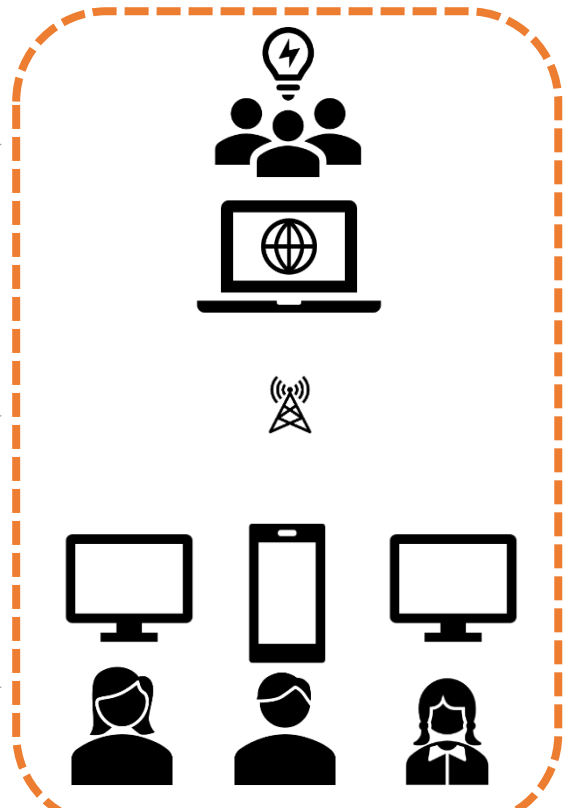
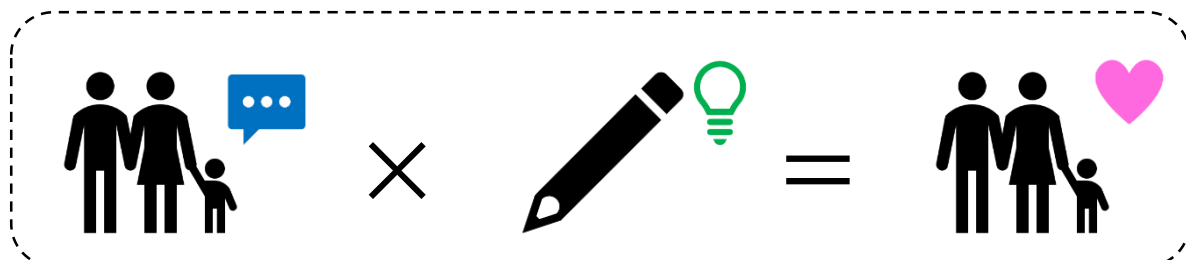
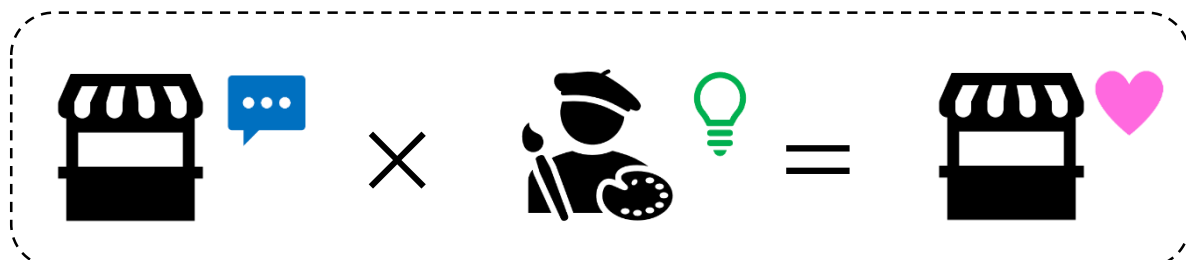
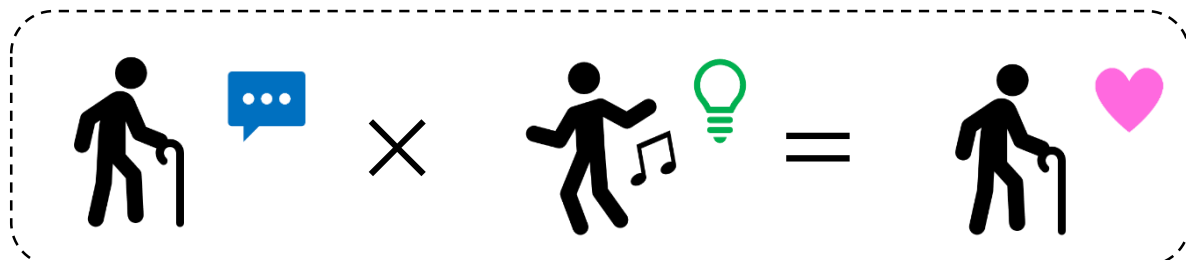
## 成果をシェア

- 市民活動団体等は、月1回の公開Web報告会にて、市内での活動成果を発表することができます。
- 公開Web報告会の観覧者による一次審査と、市の二次審査の点数に応じて、奨励金を交付します。

課題 × 解決策 = 市内での成果

公開Web報告会・一次審査

二次審査・奨励金交付



# STEP 4

## 成果をシェア

## 奨励金の応募方法

- 奨励金の申請方法は、解決策オープンデータとして掲載した団体へメールにてお知らせします。
- 「簡単な実績報告」と「公開Web報告会での発表」で申請できます。（公開Web報告会への出席を原則としますが、事情により出席できない場合は動画形式での発表等に対応することも可能ですので、ご相談ください。）
- 公開Web報告会の様子は、後日市ホームページに動画で公開する予定です。  
（希望団体のみ）
- 補助金ではないので、領収書などの煩雑な報告書は不要です。
- 奨励金交付の対象団体は、市民活動団体（構成員3人以上かつ非営利）、特定非営利活動法人、公益社団法人及び一般社団法人、公益財団法人及び一般財団法人です。

# この事業で目指す姿①

# 協働の創出

## STEP 2 解決策をシェア

市民活動団体や企業による課題を  
解決するサービスを募集して、  
オープンデータとして公開（シェア）



「こんな困りごとが  
あるなら、私たちには  
これができるかも」

## STEP 1 課題をシェア

市民等の課題を、  
アンケートで把握して  
公開（シェア）



「この解決策は、  
市との連携が  
できるかも」

## STEP 3 課題の解決

- 市民等は、公開された解決策の中に利用したいサービスがあれば、市民活動団体等に連絡し、課題を解決



## STEP 4 成果をシェア

市民活動団体等による市内での  
活動を公開Web報告会でシェア  
⇒審査点数に応じて奨励金を交付  
※STEP 4は、企業は対象外です。

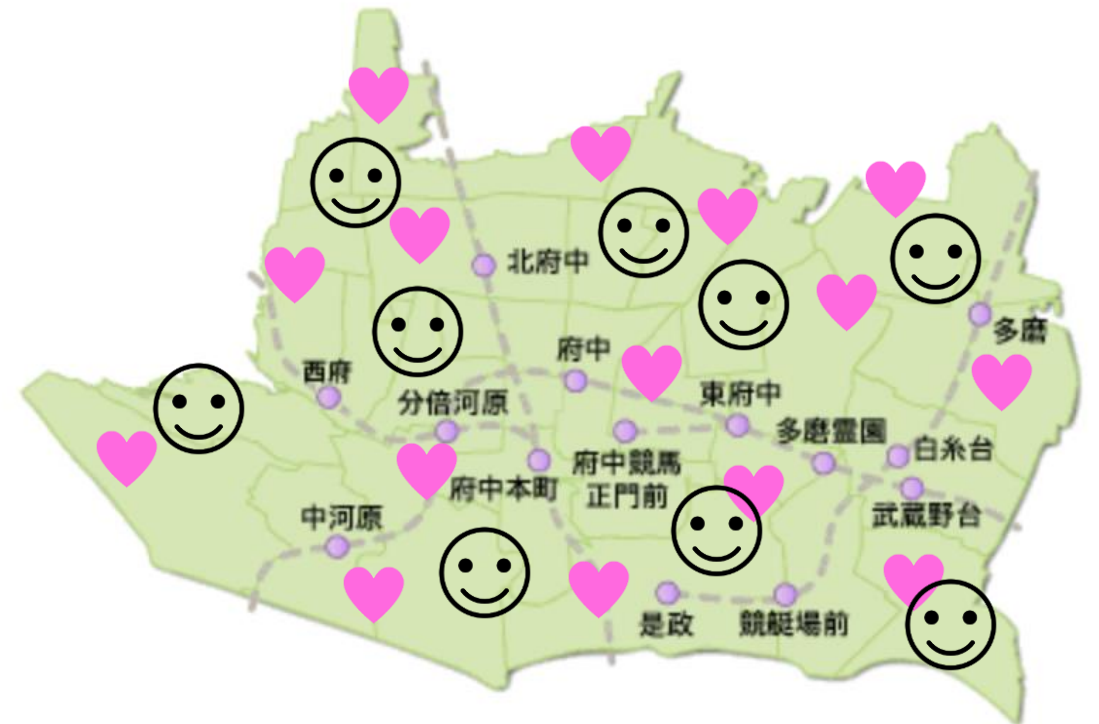
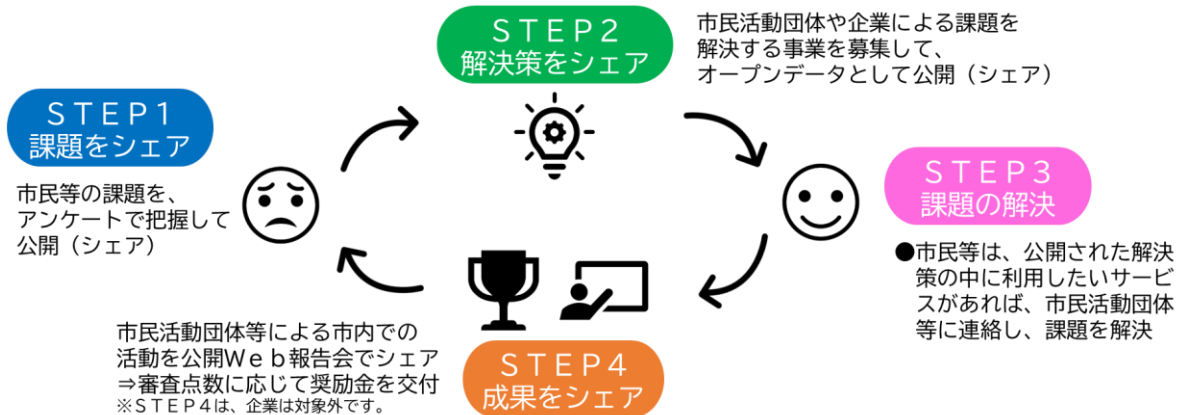


「報告会を見ました。  
一緒に活動  
しませんか？」



# この事業で目指す姿② 市民生活の向上

- 「課題」や「解決策」をオープンにシェアし、市民活動団体や企業、行政等が協働して課題解決に取り組むことにより、府中市内に様々な活動が増え、結果として市民の生活がより良くなることを目指します。



# 參考資料

# 課題イメージ

## 課題No. 1 外出できない人の運動機能向上

### 市民の声

「高齢者のデイサービスが休止になり、外出する機会がなくなり運動機能が低下している」

「家で運動しようと思うが、どのような運動が効果的なのかが分からない」



### 想定KPI

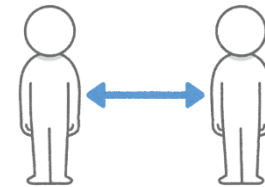
- ・外出できない人の、外出機会創出件数
- ・家でできる運動の実践者数

## 課題No. 2 ソーシャルディスタンスの普及啓発

### 市民の声

「ソーシャルディスタンスを守らない人がいて不安。」

「ソーシャルディスタンスのことをつい忘れてしまうので、注意喚起があると良い。」



### 想定KPI

- ・ソーシャルディスタンスを思い出させるロゴ件数

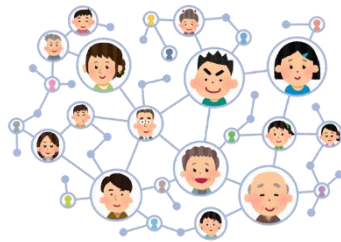
# 課題イメージ

## 課題No. 3 人の動きの解析

### 市民の声

「人の少ない時間に外出するようと言われても、いつ、どこなら人が少ないのかが分からない。」

「リアルタイムに交通量が分析できれば、感染リスクの少ないタイミングで移動ができる。」



### 想定KPI

- ・人の動きの解析事業への取組み件数

## 課題No. 4 宅配事業の感染防止

### 市民の声

「宅配をしてくれる人には感謝しているが、接触機会の多さから、感染確率が高そうで心配。」

「宅配業者で働いているが、自分が感染するのではないかと心配。」



### 想定KPI

- ・宅配ボックス設置件数



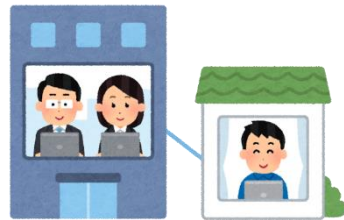
# 課題イメージ

## 課題No. 5 在宅勤務の導入支援

### 市民の声

「在宅勤務を開始したいが、どのように進めれば良いのか分からない。」

「テレワーク環境がなくて困っている。」



### 想定KPI

- ・在宅勤務導入件数

## 課題No. 6 学生の家計支援

### 市民の声

「大学の学費は減額されないが、アルバイトの収入が減って生活が厳しい。」

「留学に行くつもりでアルバイトを辞めてしまった。」



### 想定KPI

- ・学生向けアルバイト件数
- ・学生向け支援金額

# 解決策イメージ

課題No. 1 外出できない人の運動機能向上

解決策概要：家でできる体操のZoomレッスン

## 解決策詳細

- ・内容：家でできる簡単な体操をZoomを使ってレッスンします。
- ・対象者：高齢者
- ・費用：無料
- ・その他：Zoomの使い方が分からない場合は、サポート可能です。
- ・申込方法：HPからお申込みください。

## 連絡先

TEL 042-0000-0000  
HP <http://>

KPI：家でできる体操レッスン利用者数

課題No. 2 ソーシャルディスタンスの普及啓発

解決策概要：ソーシャルディスタンスを促すロゴ作成

## 解決策詳細

- ・内容：企業のロゴをソーシャルディスタンスを想起させるものに作り直して、期間限定の公開をサポートします。
- ・対象者：企業等、ロゴを有する団体
- ・費用：〇万円
- ・申込方法：ホームページからお申込みください。

## 連絡先

TEL 042-0000-0000  
HP <http://>

KPI：ソーシャルディスタンスを促すロゴ作成件数